

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・売上、来客数共に過去最高を記録し、前月に引き続き好調である。お盆の減少分も来客数の増加で取り戻している。新しいスタッフも入り、店内に初々しさがあふれている。
	やや良く なっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・夏休みに入ってから大河ドラマの影響で来客数が増加している。
		スーパー（統括）	販売量の動き	・梅雨明けは予測に反して遅れたが、その後の酷暑のおかげで盛夏商品の販売が予想を上回り、売上を支えている。
		家電量販店（営業担当）	販売量の動き	・今月は季節商材が前年比220%で好調に終了している。薄型テレビも同125%、パソコンは新製品の発売前で品薄のため、同105%となっている。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・7月下旬の夏休みに入ってから以降、8月後半を過ぎても猛暑、好天が影響しているのか例年になくフリー客の入りが良い。
		旅行代理店（支店長）	お客様の様子	・今月は8月にもかかわらず、法人、団体の動きが活発である。7月に選挙があったことも考えられるが、例年以上に団体が動いたおかげである。個人の夏休みの動きは両極化が顕著に現れており、長期の海外旅行は良いが、近場の家族旅行などはあまり良くなり、国内も1泊の温泉旅行などで単価が比較的安い。
		ゴルフ場（従業員）	来客数の動き	・来客数が若干上向いている。単価は依然低レベルの状態が続いているものの、このところ3%強くらい上向いている。
		その他レジャー施設〔アミューズメント〕（職員）	販売量の動き	・来客数が増えている。特に午前1～4時ぐらいまでの客がかなり増えている。
	変わらない	一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・地上デジタル放送の関係で、テレビについては修理より買い換えの動きになってきているが、あくまでも必要に迫られての購入である。アナログ放送廃止に伴い、デジタル家電については多少の期待も持ちたいところだが、価格の低下により利益は取れない状況である。
		百貨店（営業担当）	販売量の動き	・暑さが残り、アパレル業界全体で夏物処分が厳しい状況である。秋物の導入を早め、夏色の対応を図りながら今月が終わりそうで、まずまずの成績となっている。
		百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・近郊に進出したショッピングセンターの影響を依然として受けている。この夏もヒット商品が不在で、婦人服を中心に衣料品の売上があまり良くない。
		スーパー（経営者）	競争相手の様子	・まだはっきりとした方向はみえていないが、ディスカウント志向が薄れてきて上質化傾向の戦略を取る企業も出てきている。
		スーパー（総務担当）	お客様の様子	・7月、8月の夏場の商戦をみると、7月は天候の不順等もあって衣料品が非常に悪かったが、8月は会社としても仕掛けを早くしたので、逆にかなり成果が上がっている。食品、生活の身の回り品の販売量はほぼ前年を確保できており、大きな増減はない。来客数はほぼ横ばい、前年並みという状況である。
		スーパー（販売促進担当）	販売量の動き	・今月も全体的に良いが、特に衣料品が好調で、婦人服の売上は前年比で2けた増である。また、婦人バッグ、スーツケースなども2けた伸びており、旅行需要の活発さがうかがわれる。食品では帰省の土産品が好調で、食品全体の売上を押し上げている。
スーパー（統括）		販売量の動き	・お盆は天候にも恵まれ、来客数は前年同期比105%と伸びたが、1人当たり買上点数がわずかに落ち込んできている。衝動買いが減り、計画的な買物動向がより顕著になってきている。	
コンビニ（店長）	販売量の動き	・来店、購入はあるものの、なかなか量が増えていかない状態である。これまでと変わった動きは見られない。		

	乗用車販売店 (従業員)	単価の動き	・新型車が発売になり来店客は増加しているが、成約までには時間が掛かっており、廉価な車種に偏っているため、売上高は伸びていない。
	乗用車販売店 (販売担当)	販売量の動き	・2～3か月前と全く状況が変わっていない。広告、宣伝はするがそれに見合った来場者、成約がない。大都市では景気が回復して売行きが伸びていると聞けるが、当地域では全く変わらず、売上はあまり伸びていない。
	観光型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・今月の売上は前年実績を若干上回ったが、前年が低かったことと、今月の団体集客が上手くいったことが主な要因であり、客単価、付帯利用売上等を見る限り、決して良くないとは思えない状況である。
	都市型ホテル (経営者)	来客数の動き	・前年に比べ稼働は良くなったものの、客単価が低下している。夏休みのため、学生の合宿などを受け入れており、単価が低くなっているため、景気自体は代わり映えしない。
	都市型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・8月は中高生の大会で当地域に若者が大分集まってきたので、宿泊、飲食共に動きが非常に多くなっている。お盆以降はやや客足が落ちてきているが、いづれにしても当地域で8月に多くの客が動くのは長年変わらないことである。
	タクシー運転手	お客様の様子	・大型イベント等による需要があり、運行回数、運行収入共に増加したが、企業や夜間の飲食店からの依頼は伸び悩んでいる。
	タクシー(経営者)	お客様の様子	・暑さのおかげで昼間の動きが良く、前年同月比で6%の増収になっている。
	競輪場(職員)	お客様の様子	・例年になく暑かったが、入場者数、購買単価共に前年度とほとんど変わらない。
	美容室(経営者)	お客様の様子	・固定客以外の新規客があまり増えない状況である。設備投資をする融資の相談件数も少なくなっており、今月の申込みはゼロなので、あまり良くない。
	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・夏期休暇期間中にもかかわらず客の動きは活発であったが、販売量の増加までは至っていない。
やや悪くなっている	一般小売店[青果](店長)	販売量の動き	・今年のお盆は今まで経験したことがないくらい最低の売上であった。例年だと客はお盆の遣い物として3～5千円の包みを購入していたが、今年は2千円近辺がせいぜいという感じで本当に冷えている。
	百貨店(総務担当)	販売量の動き	・中元の売上が下がっており、特に法人関係の売上高、出荷量は減少している。夏物衣料の不振も続いている。
	高級レストラン(店長)	来客数の動き	・お盆の連休は例年帰省客や観光客で忙しいが、今年は普段の土日程度しか集客がなく、売上も前年同月比で2割程度落ち込んでいる。
	スナック(経営者)	来客数の動き	・前年と比べ、驚くほど人通りが少ない。飲酒運転の事故以来、外でお酒を飲むこと自体が社会的に良く思われていないような感じである。元々8月はそんなに良い月ではないが、今年はひどすぎる。
	観光型ホテル(経営者)	それ以外	・来客数は変わらないが、客が低価格商品を好んで選び、付帯消費をしていないので、売上が低下している。
	都市型ホテル(スタッフ)	販売量の動き	・旅行会社からの予約が非常に減っている。辛うじてネット予約が増えつつあるが、ネットはあくまで個人の予約なので、旅行会社の団体と比べるとまだまだ低い状況にある。団体が入ってこない宿泊の販売量が大幅に減ってくる状況にある。
	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・8月の売上は前年比で20%減少している。
	ゴルフ場(支配人)	お客様の様子	・昔のゴルフプレイヤーと違い、来場者がとにかく天気予報に左右されるようになっている。ガソリン価格の高騰のためか、乗り合わせで来場する遠距離からの客が増えている。客単価は相変わらず低い。
	その他サービス[自動車整備業](経営者)	来客数の動き	・新年度に入り、それなりに在庫していた台数が今月は1割以上減少している。市内の整備工場数が変わらないなかで、1割以上減少する要因は不明である。
	住宅販売会社(経営者)	単価の動き	・不動産の売買の動きが悪く、特に地主の売却の動きが鈍くなっている。物件が供給されなければ商売にならないので困っている。

	住宅販売会社 (経営者)	競争相手の様子	・同業者と話をして、なかなか物件が売れずかなり在庫を抱えている様子である。当社が所属する支部でも近期中に不動産フェアを行うが、有り余るほどの物件が出てきており、それだけ動きが悪くなっているのかと実感している。	
悪くなっている	商店街(代表者)	来客数の動き	・夏祭りには人が出るが商品は全く売れない。普段は来客数が極端に少ない。	
	商店街(代表者)	お客様の様子	・暑い日中は郊外店に買物に行っているようで、商店街の人影はまばらである。夕方から夜にかけては近くの商店で買物し、使い分けている。夜のイベントは大勢の人でにぎわっているが、飲食持参の家族連れが目立っている。	
	衣料品専門店(店長)	販売量の動き	・中旬以降の残暑が厳しかったために、日中の来客数が減少し、客単価の高い初秋物の動きが悪い。	
	住関連専門店(仕入担当)	来客数の動き	・8月に入っての猛暑により来客数が減少している。夏物の動きは良いがそれ以外の商品が全般的に悪い。	
	設計事務所(所長)	来客数の動き	・建築基準法改正の影響からか新築等の話が本当になくなってきており、問い合わせも少なくなっている。	
企業動向関連	良くなっている	-	-	
	やや良くなっている	輸送用機械器具製造業(経営者)	受注価格や販売価格の動き	・通常8月は仕事大幅に落ちるが、受注量、受注価格、販売の動きも8月にしては非常に好調である。
		その他サービス業[情報サービス](経営者)	受注量や販売量の動き	・客の情報化投資の引き合いや受注量は増加傾向にある。設備投資はまだまだ底固いように感じている。
	変わらない	窯業・土石製品製造業(経営者)	取引先の様子	・店頭商品の受注量は増加傾向であるが、特注品については動向の予測が立たない。
		一般機械器具製造業(生産管理担当)	受注量や販売量の動き	・例年、夏場に大きく出荷数が落ち込む四輪駆動車向け部品が、今年は高水準を維持し、休日出勤で増産に対応している。
		電気機械器具製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・主要取引先の環境問題での無鉛対応の新製品開発が遅れている。
		輸送業(営業担当)	取引先の様子	・8月は猛暑で例年お盆休み中に落ち着く傾向の夏物家電等の動きが良かった。7月は天候が悪く、夏物の荷動きが悪かったので、総合すると前年並みの物流である。
新聞販売店[広告](総務担当)		受注量や販売量の動き	・チラシの出稿量は90.0%とかなり悪くなっている。パチンコ業界の自主規制、通販、携帯電話等の業種が極端に減少している。また、小売店の話では、8月に入って猛暑となり、夏物の在庫ははけたものの、バーゲンなので利益は確保できなかったとのことである。	
経営コンサルタント	それ以外	・涼しい梅雨後の猛暑で、夏物の消費財を扱う大型店等に一時的に人出があるように見えるが、その一方で物流関係等の産業活動は活況にほど遠い状況である。		
やや悪くなっている	食料品製造業(製造担当)	それ以外	・いよいよ原料原価の高騰が始まり、いくらまで上がるか検討がつかない状況である。製品の販売価格に転嫁したいが、いまだにできていない。	
	食料品製造業(営業統括)	受注量や販売量の動き	・猛暑の影響もあり、高価格の物から低コストの商品に至るまで、全般に渡って幅広く落ち込みが続いている。	
	化学工業(経営者)	受注量や販売量の動き	・8月は仕事量が極端に少なく、設備のメンテナンスをして時間をつぶしたという感じである。	
	電気機械器具製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・自動車メーカーの新車発表があるということで、何とか受注量は確保できたが、もう落ち着き始めている。同業他社から仕事がないので何か出してくれと言われていたくらい、全般的にかなり減速している。	
	輸送用機械器具製造業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・売上は前年比400万円ほど増えているが、原材料の値上などを考えると実質的な数量は減少している。自動車販売関係が伸びないというのも一因である。	
	広告代理店(営業担当)	受注量や販売量の動き	・広告受注単価が下がってきている。同業他社の拠点撤退など、消耗戦になっているため、薄利の状態が顕著である。	
悪くなっている	その他製造業[宝石・貴金属](経営者)	受注量や販売量の動き	・店頭販売がここ数か月、前年比で5~8%ほど悪くなっている上に、金、プラチナといった材料価格が高騰しており、価格維持のために収益が悪化している。	

		建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・公共工事削減と受注競争で建設業が一番の不況業種になっている。受注は前年比104%と増加しているが、安値受注の影響で今期も赤字決算になってしまう。2期連続赤字だと取引金融機関の対応が心配である。
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・このところ得意先の仕事が少し多くなり、求人数が増えてきている。
		求人情報誌製作会社（経営者）	求人数の動き	・今年は4～8月中旬まで雇用は低迷していたが、8月下旬にきて上昇に入っている。当地域に新しく大型ショッピングセンターができるので、雇用など明るい見通しとなっている。
	変わらない	人材派遣会社（営業担当）	雇用形態の様子	・正規雇用の求人が出始めている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求職者は減少傾向で推移している。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人、有効求人共に前年同月を下回る状況が続いており、特に製造業の減少が大きい。それに伴い、派遣、請負求人も減少している。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規、有効求人数共に前年、前月より微減であるものの、新規事業所等からの求人数などが小幅な増加傾向を示していることや、派遣求人の割合が約21%を占めていることから、総じて変わらない。
	やや悪くなっている	学校〔短期大学〕（就職担当）	求人数の動き	・求人はあるものの、ふさわしい人材がなかなかいない。既に内々定を得ている学生は例年並みの割合であるが、いまだに本格的な活動に入れていない学生が多く、マッチングが図れないケースが多い。今年は企業側の動きと学生の動きに溝を感じる場面が多い。
		人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・業種的には小売販売、製造の求人はほぼ落ち着いた様子で、募集等は少なかったようである。軽鉄関係の製造、建築等は若干良い動きであったが、販売関係ではデパート、小売店共にさほど動きはない。
		求人情報誌製作会社（経営者） 新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・周辺の小売業、旅館、ホテルなど、老舗の閉鎖等があり、全般的にみても雇用は低迷状態である。 ・市内の大手企業が撤退を決め、従業員をほぼ解雇する予定である。関連する下請も仕事がなくなり、困惑状態である。
悪くなっている	-	-	-	